

(2025 年度) 日本認知・行動療法学会 SIG 活動報告書

1. 日本認知・行動療法学会 SIG 名 (子どものストレスチェックと認知行動療法 SIG)
2. 記入者 (清水栄司 千葉大学)
3. 一年間の活動実施報告 (各企画の日付、SIG の参加者、実施した活動の内容や成果、業績などについて報告してください。なお、SIG で開かれる活動において、年会費や参加費などで収入が発生した場合、収支報告 (様式任意) を別途提出してください。)

	活動内容、成果、業績等
	現在の SIG のメンバー 清水栄司 (千葉大学) 嶋田洋徳先生 (早稲田大学)、 石川信一先生 (同志社大学)、 佐藤寛先生 (関西学院大学)、 戸ヶ崎泰子先生 (宮崎大学)、 小関俊祐先生 (桜美林大学)、 岡安孝弘先生 (明治大学)、 本田真大先生 (北海道教育大学函館校)、 池田美樹先生 (桜美林大学)、 浦尾悠子先生 (千葉大学)、 冨家直明先生 (北海道医療大学) 杉山智風先生 (京都橘大学) 永浦拓先生 (北海道教育大学旭川校) 新川広樹先生 (弘前大学) 伊藤義徳先生 (人間環境大学)
5月	5月19日 (月曜日) 21時からオンライン会議。情報交換。
8月	日本認知・行動療法学会第51回大会 (大阪) での自主企画シンポジウム (8月23日) アセスメントが困難な子ども集団を対象とした際の工夫と実践への活用 杉山智風 1), 小関俊祐 2), 石川信一 3), 冨家直明 4), 中西陽 5), 嶋田洋徳 6) 1)岩手大学, 2)桜美林大学, 3)同志社大学, 4)北海道医療大学, 5)奈良教育大

	学, 6)早稲田大学 日本認知・行動療法学会大会発表論文集 51 (suppl) 108-109, 2025.
9月	9月22日(月曜日) 21時から オンライン会議。情報交換。
12月	12月15日(月曜日) 21時から オンライン会議 日本生命財団2025年度児童・少年の健全育成実践的研究助成(2年助成)申請を行う方針に
3月	3月16日(月曜日) 21時から オンライン会議。意見交換 日本認知・行動療法学会(池袋大会)での自主企画シンポ、戸ヶ崎先生をリーダーに、いじめの重大事態案を中心に取りまとめをお願いする

4. 次年度の活動予定 (300字程度)

3カ月に1回程度(原則、第三月曜日の午後9時)、SIGメンバーによる定例のオンライン会議を行い、自由な意見交換を行う。また、日本認知・行動療法学会でのシンポジウムを企画し、発表を行う。以上の活動を通じて、子どものストレスチェックの社会実装と認知行動療法師による子どもの高ストレス状態の予防、早期介入、相談支援の普及を目的とした活動を行うとともに、学校での認知行動療法を活用した心の健康づくり教育の実践のプラットフォーム構築を目指し、日本認知・行動療法学会の今後の臨床・研究の発展に寄与する。